

## 証券取引法上の禁止行為

( カッコ内は平成 1 2 ~ 1 4 事務年度の告発・勧告件数 )

### 1 . 不公正取引 ( 刑事罰有り )

- ・風説の流布、偽計、暴行、脅迫 ( 告発 3 件 )
- ・相場操縦 ( 告発 2 件 )
- ・インサイダー取引 ( 告発 1 0 件 )

( 注 ) 不公正取引の一般条項として 1 5 7 条があるが、具体的な告発・勧告がなされた事例はない ( 同旨の規定である米国 S E C 規則 1 0 b - 5 条で処分されているインサイダー取引等については、個別の規定で処分 )。

### 2 . 開示規制違反 ( 刑事罰有り )

- ・有価証券届出書・目論見書・報告書等の虚偽記載、重要事項の不開示 ( 告発 8 件 )

### 3 . 証券会社等の行為規制違反 ( 刑事罰無し )

- ・取引一任勘定 ( 勧告 4 2 件 )
- ・有価証券売買に関する虚偽又は誤解を生ぜしめる表示 ( 勧告 1 4 件 )
- ・特別の利益提供を約してする勧誘 ( 勧告 9 件 )
- ・作為的相場形成 ( 勧告 1 3 件 )
- ・投機的利益追求 ( 勧告 2 0 件 )
- ・その他 ( 勧告 2 5 件 )

( 注 ) 過去 3 事務年度において監視委による勧告が行なわれた代表的な違反行為を列挙。